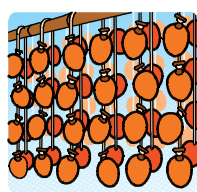


かしわ もり 柏葉の杜



学校だより NO. 42
平成30年11月19日
八頭町立八東小学校
電話71-0108 FAX71-0107

八東フェスティバル 保護者感想抜粋

- ・一人、ひとりが違う色を出し、彩り豊かな素敵な作品へ仕上がりましたね。本当に素晴らしかったです。
- ・一人ひとりが大きな声で、はっきりと長い台詞を覚えており感心しました。これからの子供たちの大きな糧となるんだろうなと、とても頼もしく思いました。
- ・自分の役を一生懸命に演じ、クラスが一丸になって取り組む姿に感心しました。特技・クラブ発表も大人顔負けの技で、みんないい顔で輝いていました。
- ・有志による発表は、自分の特技であったり、友だちと協力して発表したりするというのは子供たちの自信につながりとてもいいなと思って見ました。
- ・毎日、台詞や歌を歌ってすごく頑張っていた姿を見て、とても楽しみでした。当日、皆がとても頑張っている姿を見て、「ブラボー」と叫びたいくらいでした。
- ・各学年の学習の様子が垣間見える、素晴らしい発表、皆の特技コーナーもどれも良かったです。とても楽しい八東フェスティバルでした。
- ・各学年の内容が濃くて飽きない1日でした。いつも見ている姿ではなく、皆が堂々と各自に見せ場があってとても楽しかったです。
- ・いつものことながら、全校合唱の声には感動です。一人ひとり、一生懸命歌っている姿を見ると、子供たちが素直にのびのびと育っているなど感謝です。
- ・もっとよくしていこう、素晴らしい学校にしていこうという子供たち、先生方の意気込みがひしひしと感じました。
- ・堂々と演技する姿を見て、頼もしさすら感じ、昔のはずかしがり屋だった頃を懐かしく思いました。子どもの成長は、早いですね。
- ・学年発表の合間を司会、特技披露、クラブ発表でつなぎ、終始、見所いっぱい、とても楽しめました。どの学年の発表も、学年の個性や他にはない見せ所あって素晴らしかったです。
- ・1年に1度の八東フェスティバルですが、子供の成長を大きく感じる1日でした。
- ・先生や子供たちの出迎え、そして生け花、入り口から、心を込めて迎えて頂き、心地よい幸せな時間でした。全校が一丸となって、テーマを胸に、張り切って瞳を輝かせて演技、発表される姿は、一人ひとりが主人公で、日頃の努力の成果がしっかりと伝わってきました。
- ・特技やクラブ発表も和やかさや地域とのつながりがあって良かったです。それぞれの劇や全校音楽でのピアノ伴奏、すごいですね。テーマの通り「笑顔と感動」を頂きました。
- ・1年生から6年生まで、子供たちが生き生きと頑張って、自分たちで進行し、八東フェスティバルを成功させていたところが良かったです。
- ・5・6年の実行委員の進行もスムーズに行われ、最後まで楽しんで見ることができました。みんなの思いがたくさん詰まった八東フェスティバルでした。
- ・子供がソロで歌ったり、お笑いをやったりと物おじしない姿に八東小での学びの素晴らしさを感じました。
- ・どの学年も、学年らしさがあふれていて、笑い、驚き、かわいらしさ、全てにおいて頑張っている姿が、かっこよかったです。
- ・小さい頃から発表は苦手でしたが、特技発表では、グループで話し合い練習している姿にびっくり。子供自らチャレンジするという環境に感謝です。自発性、自尊心、ともに大きく影響を受けたと思います。これからも、子供たちがキラキラ輝ける環境を期待しています。

☆多くの励ましのご感想、ありがとうございました。また、改善や要望の御意見も検討させて頂き、よりよい八東フェスティバルを考えていきます。

〔尚、来年度は11月9日（土）の開催を予定しています。〕

おめでとうございます

【「わかば」作文・図画コンクール】

絵画の部

鳥取県信用農業協同組合連合会理事長賞
3年 西村 琉音

全国農業協同組合連合会鳥取県本部長賞
1年 小椋 玲輝

学校評価保護者アンケートのお願い

〔11月30日（金）までの回収にご協力をお願いします。〕

学校評価保護者アンケートを実施します。昨年、保護者の皆さんから頂いたご意見を参考にしながら、本年度の取組を進めてきました。開校2年目ということで、至らない点多々あるかと思いますが、皆さんのご意見を元にしながら、さらによりよい八東小にしていくための参考とさせていただきますのでよろしくお願いします。



老人介護施設「きたやま」に訪問

先日、「にっぽんクラブ」「ふるさとクラブ」「地域交流クラブ」の3つのクラブ合同で、老人介護施設「きたやま」を訪問しました。

最初に、「にっぽんクラブ」の銭太鼓を披露しました。八東フェスティバルに向けて練習してきた銭太鼓です。息の合った子供たちの演技に、大変感動しておられました。

次に、「ふるさとクラブ」の麒麟獅子舞です。これも八東フェスティバルで披露したものです。ゆったりとした獅子舞に、見入っておられました。麒麟獅子は、鳥取県東部地区で広く舞われています。きっと村の祭りを思い出された方もあることでしょう。

最後に、「地域交流クラブ」です。「グー・チョキ・パーで何ができる」です。お年寄りの中にみんなが入り、一緒に両手で作っていきます。ウサギ・カニ・ネコなどいろいろと作りました。子供たちと楽しそうに遊ばれていたのが印象的でした。

最後の最後に、みんなで肩たたきをして帰りました。交流は、これからも続きます。八東小学校の子供たちの優しい心と姿に感心しました。

つるし柿づくりに挑戦

先日、3年生は中屋さんにお世話になり、干し柿づくりに挑戦しました。使った柿は、西条柿と富有柿です。ふつう干し柿にするのは、渋柿を使うのですが、食べ比べをするために、甘柿の富有柿も干し柿にしました。

ピューラーを使い、柿の皮をむき、枝にひもを付け、最後に10秒ほどお湯に浸して出来上がり。さて、渋柿の西条柿がおいしいのか、それとも甘柿の富有柿がおいしいのか、出来上がりが楽しみです。寒さが増すにつれ、つるし柿もおいしさを増すことでしょう。

